



そういう事を
簡単に言う
ダート君が

俺は本当に
きらいだ



……どうして？

俺がウイルスに
何かした？



別に何かした
わけじゃないさ…

「何も解ってないから」
だよ

……




正論と理想
思った事を
すぐ口にする——

どうしてそこまで
真っ直ぐに生きて
いられるんだ？



俺はそれが
不思議でならない


…同時にとても
腹立たしいよ



結局この世界は
アルファが中心なんだ

まるで頭の上に
永遠に消えない天井が
あるみたいな閉塞感


オメガの君だって
感じてきただろう？



ベータがアルファを
凌駕する事なんて不可能で

それが生まれた瞬間から
決まっているんだ


俺はいつも
窒息しそうだった



ただ…ある時から
死に物狂いで
上に行こうと決めた

がむしやらに
努力してる間は
自分が存在している
意味を感じられたから…

人を追い抜いて
上へ行くのは
とても気持ちが良いくて
自信もついたし




ジユダと出会って
肩を並べて

やっと閉塞感を
感じずに生きられる…
そう思ったけど

結局何も変わってない

下僕からここまで
伸し上がったのに
俺は何も手に
入れられていない



足掻けば足掻く程
天井が近付いてくる

キエ...

ジュダだって結局
運命の番を見つけた

アルファだってだけで
無条件に愛してもらえる!!

俺には最初から
運命なんて無いのに……

何だよそれ!

俺だっつてずっと
オメガに生まれた運命を
恨んできた…!

でも運命に逆らって
前向きに生きろって…

卑屈になるなって
背中を押してくれたのは
ウイルだろ…!?

なのにどうして
ウイル自身がそんな事
言うんだよ…!



俺は本当は卑屈で
嫉妬深くて外側だけ
着飾ってる男なんだよ！

全部虚勢に
決まってるだろ！

…そんなの…

イタ…



俺がどんなに
価値のない
空っぽの人間か…

どうだ？
幻滅しただろ？

今更何を言ってるんだ

